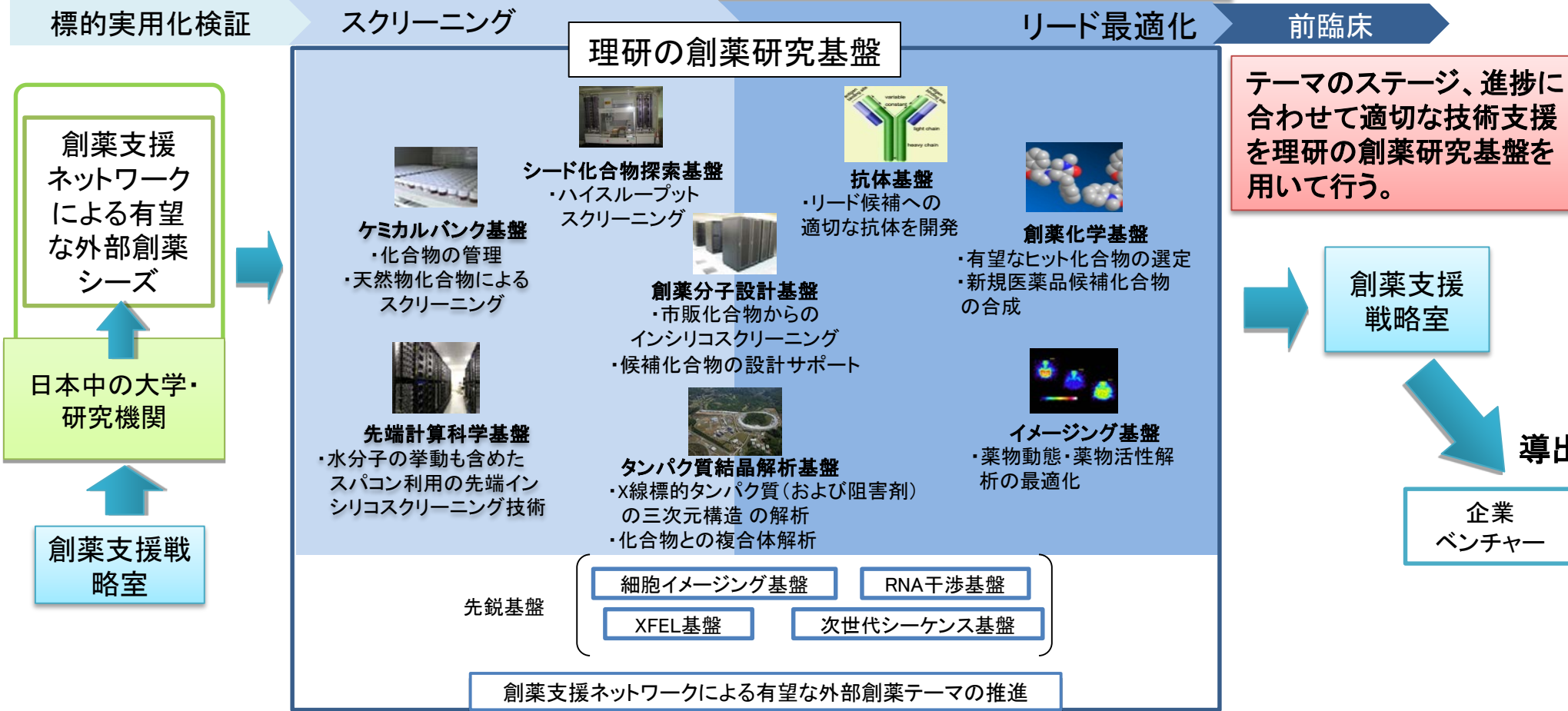


平成27年度理化学研究所における 創薬支援ネットワークの活動計画

(独)理化学研究所
平成27年3月4日

27年度関連予算の獲得状況
 創薬支援ネットワークの強化 約18.3億円 (創薬に資する技術開発を含む)

今後の取り組み: 創薬支援ネットワークの支援の拡充



テーマのステージ、進捗に合わせて適切な技術支援を理研の創薬研究基盤を用いて行う。

創薬支援戦略室

企業ベンチャー

※ケミカルバンク基盤、シード化合物探索基盤は、[環境資源科学研究センター](#)に設置。

※先端計算科学基盤は、[生命システム研究センター](#)に設置。

※抗体基盤は、[統合生命医科学研究センター](#)に設置。

※創薬分子設計基盤、タンパク質結晶解析基盤、創薬化学基盤、イメージング基盤は、[ライフサイエンス技術基盤研究センター](#)に設置。

(独)理化学研究所 中期目標(抄) (期間：H25.4.1～H30.3.31)

【別紙3】戦略的・重点的な連携やネットワーク構築による研究開発成果の効果的な社会還元

…また、関係府省が連携してアカデミア等の創薬研究を支援する取組に参画し、上記の技術基盤を活用して理化学研究所でなければできない支援を実施する。

(独)理化学研究所 中期計画(抄) (期間：H25.4.1～H30.3.31)

【別紙3】戦略的・重点的な連携やネットワーク構築による研究開発成果の効果的な社会還元

(3)創薬関連研究に関する連携の促進

…また、府省が連携してアカデミア等の創薬研究を支援する取組などを通じて、大学や医療機関との連携強化や先端技術を創薬研究に展開するための企画・調整を行う。

(独)理化学研究所 27年度 年度計画案(検討中)

(3)創薬関連研究に関する連携の促進

①創薬・医療技術基盤プログラム

…大学等の基礎的研究成果を医薬品として実用化に導くための研究開発を支援する取組である「創薬支援ネットワーク」の参画機関として、関係機関と連携してアカデミア発の創薬に引き続き取り組む。

※今後、検討により案文が変更される可能性がある。